

# 富士山憲章

No. 121

2016  
11

# NewsLetter

富士山憲章ニュース …P1,P2

富士山レンジャー …P4

夏季特別巡回美施レポート …P3

富士山レンジャー活動報告 …P4

Enjoy!! National Parks

～ハワイ火山国立公園～ …P5,P6

紅葉めぐる低山ハイク

精進湖・本栖湖パノラマ台 …P7

More!モア!

富士見孝徳公園と獅子岩 …P8

富士山世界遺産センターだより …P9

イベント情報 …P10

# 富士山憲章コース

## 富士山憲章

## 富士北麓駐車場キャン

## ペーンの開催

富士山ボランティアセンターでは、今年も富士吉田市の富士北麓駐車場で富士山憲章キャンペーン（富士山環境保全啓発）を開催しました。富士北麓駐車場での開催は今年で3回目となりますが、マイカー規制期間中の駐車場は、登山や観光で富士山を訪れる全国の方々に環境保全マナーを呼びかける最適な場所です。

キャンペーンの内容は、富士山五合目行きバスに乘車する登山客や観光客の方々に、ゴミの持ち帰りと呼びかけながらゴミ袋を配布するということです。

今年の実施期間は、スバルラインがマイカー規制期間中の7月16日（土）～17日（日）、8月11日（祝）～18日（木）の計10日間の実施で、一般公募のボランティアの皆さん、のべ20名と富士山レンジャーにもご協力いただき、期間中に約5,000

0枚のゴミ袋を配布しました。また、8月11日の山の日には、株式会社ロッテの皆さんと協力し環境保全の啓発を行いました。



ゴミ袋を配るボランティアセンタースタッフとチョコレート配る山ガーナ隊

ここ数年、登山において「自分で出したゴミを持ち帰る」というルールが登山者間で浸透し、富士山だけに限りませんが、登山口から先にゴミ箱がないという事をご存知の方が増え、登山者や観光客のゴミに対するマナーも随分向上してきました。そのため、「ゴミの持ち帰りにご協力をお願いします」とゴミ袋を渡すと、「ありがとう。でも持ってきてしまった」と返してくれる方が多々見受けられました。

また、近年増加している外国人観光客の方々にボランティアの皆さんが英語で呼びかけると、少し驚きながらも笑顔で受け取ってくれたり、一度は素通りしたものの配っているものがゴミ袋だと知り戻って受け取ってくれる方もいました。



ゴミの持ち帰りを呼びかけるボランティアの皆さんと登山マナーの啓発を行う富士山レンジャー

その一方で、ボランティアの方から次のような指摘がありました。「五合目から先は確かにゴミが減ってきたのになつたけど、ここ（富士北麓駐車場）にゴミがたくさん落ちてくる・・・」

そういつて数名のボランティアの方がゴミ拾いを行うと、1時間ほどでゴミ袋3つがいっぱいになるほど集ま

りました。下山したからといってゴミを置いていつて良いわけではありません。ゴミは『持ち帰る』がルールです。遠くから見てもきれいな富士山を、近くで見てもきれいな富士山にしましょう。



駐車場の休憩スペースをお借りし、配布するゴミ袋を折るボランティアの皆さん

## 富士山エコトレッキングの開催

8月20日（土）、富士山エコトレッキングを開催しました。今回、25名の募集定員に対し40名以上の応募や問合せをいただきました。

今年の実施コースは、奥庭～富士山5合目～御中道で自然や歴史の

解説を聞きながら散策、清掃活動を行う予定でしたが、奥庭駐車場に到着する頃には雨が本降りになったため、予定を変更して実施しました。

奥庭駐車場に到着後、バス車内で富士山レンジャーより自然公園法や日頃のレンジャーの活動についての紹介を聞き、奥庭を散策する班と五合目管理棟でレクチャーを受ける班に分かれました。雨の奥庭散策は、晴れた日には見られない潤った森林やコケを観察することができ、良い体験ができたのではないかと思います。管理棟では富士山の歴史を中心にレクチャーが行われました。また、全参加者が富士山レンジャーより富士山および



自然解説を聞きながら奥庭を散策する参加者たち

山麓周辺のゴミの現状について説明を受けました。



富士山や山麓のゴミ問題の説明を聞く参加者たち

雨のため清掃活動を行うことはできませんでしたが、富士山レンジャーや自然解説員のレクチャーを通し、ゴミが環境に及ぼす影響や、「美しい富士山」を守り後世に伝えていくために一人ひとりのマナーと協力が不可欠であると、多くの参加者が考えてくれました。

また、10月8日(土)に予定していた2回目の富士山エコトレッキングは、荒天予報のため中止となりました。1回目を超えるご応募をいただきましたが残念です。来年度のご参加、お待ちしております。

## 富士山をきれいにする会の活動に参加

9月16日(金)、「富士山環境美化後期クリーン作戦2016」にボランティアアセンタースタッフも参加しました。今回は約400名が参加し、富士山五合目の駐車場やロータリー、また六合目までの登山道に捨てられたタバコの吸い殻や空き缶などを拾い、可燃物90kg、不燃物120kgが回収されました。(事務局発表)

昨今は、登山道でゴミを見つけるのは難しいとまで言われるようになりましたが、休憩所裏のグレーチングの中や歩道のフェンスの外側といった人目に付きにくい場所にはタバコの吸い殻や使用済みのティッシュなどが捨てられています。美しい富士山を後世に引き継ぐため、地道ではありますが、これからも呼びかけを続けていきたいと思えました。

## 富士山憲章

## 国道139号キャンペーンの開催

10月1日(土)「富士山憲章 国道139号キャンペーン」を開催しました。昨年同様、ぐるり富士山風景街道一周清掃」と連携し、県境を挟む国道139号沿いを清掃しました。この日の活動において、山梨県側では約230kgのゴミが回収されました。



キックオフセレモニーで富士山憲章の行動規範を唱和する様子

歩道や柵を越えた林の中には、タバコの吸い殻の山やお惣菜類のパック、空き缶や空き瓶が捨てられています。この日の活動を通して、改めて富士山はもちろん、山麓の豊かな自然や景観を守ってみたいと実感しました。

# 富士山レンジャー 夏季特別巡回 実施レポート

## 夜行巡回の目的

富士山レンジャーは通常、日中の勤務ですが、富士登山開山中、特に登山者数が多いと予想される日に合わせ「夏季特別巡回」として夜行巡回を実施しています。

登山道の混雑具合や登山者の様子は実際に見ないと分からないものです。危険行為者がいれば、その場で指導もしますし、過去には傷病者を近くの山小屋まで搬送したこともありました。

今年7月の「海の日三連休」と8月の「お盆期間」、9月の「マイカー規制解除後初の週末」の3回実施しました。今回は筆者が巡回を担当した、8月13日・14日の巡回をレポートします。この日は吉田口登山道だけでも3,871人(八合目計測)が登りました。

## 渋滞する 登山道

五合目を夜8時過ぎに出発。六合目で小休止している間も、切れ間なく登山者が通過していきます。今回は岩場が出てくる七合目から混雑が始まり、いつもより登るのに時間がかかりました。

八合目最初の山小屋を通過する頃には既に日付が変わっていました。山小屋の前では休憩する人、小屋から出てきて出発準備をするツアー参加者など、多くの人でにぎわっています。小屋の外でありつたけの服を着込んで寒さをしのぎながら仮眠する人も目立ちました。

本八合目では渋滞の影響で山小屋の前を通過するのにも一苦労です。さらに九合目では渋滞する脇で、力尽きた人たちが人目を気にすることなく横になって寝ています。

夜明けが近づいて空が白んできるとどうしても御来光を山頂で見たいと思う人が、登山道を外れて無理な追い抜きをすることで、小規模の落石が発生。いつ事故が起きてもおかしくない状況でした。

山頂には5時過ぎに到着。登り9時間の行程でした。



御来光の時間が過ぎたばかりの山頂 人が多くて歩くのも一苦労

## 軽装備の外国人

この日はお盆にもかかわらず外国人が多く登っていました。今までには見られなかった光景です。装備を見ていて気になったのは日本人に比べて薄着なこと。更に驚いたのは暗闇でもライトを持たずに登る外国人が実に多いこと。暗闇の中、足元・道標・地図などの確認・仲間を見失わないためにも必ず持つてほしいです。装備を万全にして登山を楽しんでいただき、怪我無く帰って欲しいものです。

また、外国人の方が日本人ほど「山頂で御来光を見る」ことにこだわっていないように見受けられました。その点は日本人も見習うべきではないでしょうか。

## 安全に登るために

私たちは「富士山に来る前に現状を知ってもらい、準備してもらおう」ことが一番の安全啓発だと考えています。

夜行巡回の様子も含めて、富士登山の問題点は会議などで報告して、翌年以降の安全対策に活かしてもらいます。

年間通じて富士山レンジャー写真展や登山者向けの講座などでも話しています。少しでも富士山を安全・快適に登るきっかけになれば幸いです。

# 富士山レンジャー活動報告

ふじこ「では、この夏の富士山レンジャー活動報告をしましょう」

ふじお「はい、夏と言えば富士山。富士山あつてこそこの富士山レンジャーです。今年も7月1日に開山し、9月10日に閉山するまでの72日間、富士山吉田口登山道は夏山シーズンを迎えました」

ふじこ「レンジャーは毎日、富士山にいる日々ですね。今年は昨年より登山者も増えたとか」

ふじお「そうです。昨年よりも約15,000人増えて151,969人が吉田ルートに登りました。4ルート合計では248,261人でした。富士山レンジャーは今年も毎日二人一組で五合目より上を巡回し、もう一人は五合目総合管理センター前で安全登山指導を行いました。それからシーズン中に3回の夜間巡回を実施しました」



5合目安全登山指導の様子(8月5日) 「これは五合目のレクチャーですね。外国人です。半袖しか。半分です」

ふじお「外国人は本当に軽装で来られる方が多いですね。写真の彼らはザックに雨具とかもちゃんと持っていました。全体的な傾向としては、目に余る格好で登山しようとする人は少なかったですね。まあ、中にはこんな格好の方もいましたけれど」



登山道での指導の様子(8月3日) 「あーこの富士山着ぐるみはア○ゾンで売ってましょ。そこ、登山用だったのか」

ふじお「え…まさか…」  
ふじこ「もちろん冗談です。しかも履いているのはクロックスですか…絶句ですね。あれ?もしかして次の写真は夜ですか?ランニングに短パン、これはランナーの服装ですね」



第2回夜間巡回の様子(8月13日) 「そうです。2回目の夜間巡回の時です。この日は3.5度まで気温が下がりました」

しかも登山者数は今シーズン3番目の7,406人でした。登山道は大渋滞で前に進まないから寒くて寒くて、私はダウンを着てました。すると横でブルブル震えている人がいるんですよ。『そんな恰好で何を考えているの?ホントに死んじゃうよ』と思わず言っちゃいました」

ふじこ「困ったものですね」  
ふじお「困ったものと言えば、ゴミや落書きもなくなりません」



下山道で発見した落書き(9月4日) 「夏の間は富士山から目が離せませんね」

ふじお「でも、夏の間もレンジャーは富士山だけに、というわけではありません。例えば、『富士山レンジャー写真展』は夏期も開催しています。しかも、今年も新宿の石井山専やみなとみらいのモンベルなど、夏休みに東



写真展 新宿石井山専(7月31日) 「夏の間は富士山から目が離せませんね」

京や横浜でも開催するまでにパワーアップしました」  
ふじこ「なかなか素晴らしい写真が並んでいますよね。一人でも多くの方に見て欲しいですよ」



吉田小学校学習会(7月19日) 「環境学習も大切ですよ。観光客の方々は、富士山を見て『わあ、きれい』って

歓声をあげるだけです。現実には、その富士山にゴミを捨てたり、落書きをしたり」

ふじお「でも、今年の夏もそうでしたが、富士山の、例えば五合目の総合管理センターで働いていると、たくさんの方に色々な立場の人たちが、一緒になつて富士山のために働いています。なんか安心するとか、励まされるというか、自分も頑張らなければ、と思いますね」

# Enjoy!! National Parks

## Hawaii Volcanoes National Park



富士山が世界文化遺産に登録され3年、そして「富士箱根伊豆国立公園」が設置されて80年が経ちました。いまや富士山は日本人のみでなく、日本に来るほとんどの外国人がその存在を知っています。とても誇らしいですね。ですが世界には、同じように火山を有す国立公園でもあり、世界遺産でもある、そして富士山よりもさらに有名な場所があるのをご存知ですか。今回はそんな場所、「ハワイ火山国立公園」を紹介していきます。



入口のモニュメント

### ハワイ火山国立公園

「ハワイ火山国立公園」は世界的にも有名な観光地でもある、アメリカ合衆国ハワイ州ハワイ島に設置された国立公園です。地球上で最も活発と言われているキラウエア火山を有するこの国立公園は、雄大な自然を感じられることはもちろんですが、いまも流れ出ている溶岩を、安全に、間近で観察することができる場所としても世界的に有名です。

アメリカ合衆国で「ハワイ火山国立公園」が制定されたのは1916年、ハワイにしかない美しい自然と伝統文化を守る意味もこめてハワイ島に設置されました。その後、いまも流れ続ける溶岩や、それによって形成された特異な地形、また広い園内に広がる熱帯雨林、砂漠、高山帯とい

た植生の豊富さや固有種の多さも評価され1987年に世界自然遺産に登録されました。国立公園の制定に世界遺産の登録、どちらも富士山より早かったのがわかります。ちなみに2016年は、「ハワイ火山国立公園」が制定されて100周年の記念年でもあったみたいです。



百周年を記念したメダルとパンフレット、ガバ本

### 噴火が生んだ大地

富士山の北麓地域に広がる森、青木ヶ原樹海をご存知ですか。富士山の五合目以上と同じように、「富士箱根伊豆国立公園」の特別保護地区に指定されているこの場所は、歴史的にみても火山学的にみてもとても重要な場所になっています。青木ヶ原樹海は、平安時代初期864年に始まった貞観の噴火によって流れ出た溶岩の上でできた森です。1100年の時を経て再生した、まだ若く美しい森をみられるのが特徴です。現在も活発に活動している「ハワイ火山国立公園」ではさらにそのはじまり、火山活動による破壊と再生のプロセスをいまも目の当たりにできます。

ハワイ火山国立公園内にあるアウ・オオ火口は1983年の噴火から2016年の現在まで、実に31年間ものあいだ噴火活動を続けており、住民や周辺施設にもその影響を及ぼしているのは

有名な話です。いままでにキラウエア火山から流れ出た溶岩は、18・8億㎡に達するそうです。ちなみに青木ヶ原樹海を形成した貞観の噴火(864~866)は、述べ7億㎡の溶岩を排出したと言われています。2年間でこれだけの量を出したということは、その噴火の爆発力が伺えます。

さらに公園内には「チェーンオブクレイターズロード」という約32kmの道路があり、いくつもの火口を車で見て回る事が出来ます。溶岩の流出速度が遅い事が「世界一安全な火山」と呼ばれる所ですが、実際に流れる溶岩を見に行くのは大変です。道路の終点まで車を走らせ、歩いてポイントに向かうのですが、相手は自然現象、見られる場所も時間も毎日変わります。間近でこの貴重な自然現象を見るためにも現地のレンジャーに案内してもらおうと良いでしょう。遠くに行けない方には、公園入口付近でも見られるハレマウマウ火口がおすすめです。昼は噴煙をあげる姿が、夜には赤く燃え上がる幻想的な景色を楽しめます。また、青木ヶ原樹海にはいくつもの溶岩洞穴や風穴が存在します。気軽に入れる富士風穴や鳴沢氷穴を始め、天然記念物である富士風穴も有名です。ハワイにも大きな溶岩洞窟がいくつもあるので、富士山とハワイ、ともに噴



観光客の案内をする現地レンジャー

火が生んだ貴重な自然を見比べてみるのも楽しいかもしれません。

# 女神の祟り!?

富士山とキラウエア火山には、今まで挙げた以外にも共通点が多くつかあります。活火山であることや、豊かな生態系を持つことはもちろんですが、一番の共通点ともいえるのがどちらも世界有数の観光地であるということです。空港からアクセスし易いこともあり、年間を通して毎年多くの観光客が訪れているのも一緒ですね。良い共通点を挙げていけばキリがないのですが、悪い共通点も残念ながら沢山あります。特に問題とされているのが、多くの観光客が来ることによって起こる自然への悪影響です。



サーストン溶岩洞窟



富士風穴

どちらも法律により持ち出しが禁止されているのですが、無くならないのが現状です。中には、溶岩を持ち帰ることが禁止されている、と後で知った方が宅急便で送り返して来る、なんてことが富士山やキラウエア火山でも毎年たくさんあります。まだまだ周知する努力が足りないのかな、と考えさせられます。ちなみに、ハワイ島にはこんな有名な迷信があるそうです。

『ハワイ島にはペレという火の女神がいて、女神の許可なくハワイ島から物を持ち出した者は女神の祟りにあう』

ペレはフラダンスの題材になるほど、ハワイではとても有名な女神です。ちなみに、富士山にも木花咲耶姫(このはなさくやひめ)という女神がいるのをご存知ですか。遠く離れた土地なのに、火山と女神の共通点があるなんて不思議ですね。そういえば、溶岩を送り返して来る方の中には「家に不幸なことが起こったので返してください。ごめんなさい。」なんて手紙が添えられていることも珍しくありません。皆さんが富士山やハワイ島を訪れる際にはなにも持ち帰らないよう、くれぐれも気をつけてください。



在来種の危機を記したパンフレット

代表的なものとして、こちらの国立公園も外来種(もともとその土地にはいなかった生物)が在来種の生活を脅かす事例や、ゴミのポイ捨てによる環境破壊などが挙げられます。富士山とキラウエア火山に注目しても同じような事例はありますが、特に深刻なのが溶岩の持ち帰ります。



アメリカから送り返されてきた富士山の溶岩



絶滅が危惧されているハワイガン



チェーンオブクレイターズロードと国立公園の地図



ハレマウマウ火口



質の違う溶岩の大地を見ることが出来る。  
右:アア溶岩  
左:パホイホイ溶岩



ビジターセンター内の様子

# 紅葉めぐる低山ハイタ

## 精進湖・本栖湖・パノラマ台

富士北麓・御坂から南アルプス南麓を、パノラマで遠望できるパノラマ台と千円札でおなじみの富士山絶景ポイントを通る、ハイキングルートを紹介。この秋、家族でゆったり紅葉を楽しみたい方にお勧めします。



パノラマ台展望台、富士山麓360度の眺望(10月12日撮影)

## パノラマ台ハイキングコース

富士山の初雪化粧は例年より早く、今年は9月25日に確認されました。初雪の便りが聞かれると、いよいよ富士山麓の木々も彩り始めます。今回はファミリーでも楽しめる富士山麓・紅葉の絶景ハイキングコースを紹介します。近ごろクマの出没情報もあり、ベル等を付ける対策も忘れずに紅葉

## パノラマ台の魅力

パノラマ台の魅力は何と言っても標高1,328mから富士山を含め、360度の視界で一望できる事。また精進湖、本栖湖、どちらの湖畔からゆっくり登っても約2時間程度で着ける事。頂上は適度な広さもあり、お昼ご飯をファミリーで楽しみながら紅葉を満喫する事ができます。また登り下山道もおおむね整備され、比較的安全に登りやすいと思います。登り下山道はブナ、ナラ、クリ等を中心とする落葉広葉樹林が豊かで、紅葉のトンネルの中を抜けるという楽しみもあります。

## コース案内

登山口に設置されているコース案内に従って登ります。30分ほど登るとパノラマ平に到着するので、小休止をかねて富士山の眺望を楽しむのもお勧めです。



千円札富士山のデザインの基になった写真は岡田紅陽により、ここで撮影されました。(10月12日撮影)



パノラマ台から中之倉峠の登山道



精進湖、本栖湖パノラマ台ハイキング縦走コース略図



パノラマ平からの富士山眺望



パノラマ台、本栖湖、千円札富士撮影地点分岐標識



パノラマ平から根子峠への登山道木製階段と橋

更に登って行くと、根子峠の稜線に出ます。ここからパノラマ台までは約20分です。精進湖パノラマ台入り口からパノラマ平までの登山道は、やや急なつづら折りの登りです。そこからパノラマ台までは比較的緩やかな登りに変わります。パノラマ台から本栖湖中之倉に縦走する場合は5分ほど来た道に戻ると分岐標識があるので、そこから中之倉方面の矢印方向に下ります。下山道は明瞭ですが、傾斜が急な斜面を横切る様に下るので注意が必要です。特にお子さんがいる場合は大人が前後に付いて、注意しながら下る事を勧めます。パノラマ台、本栖湖、千円札富士撮影地分岐標識に出たら、千円札富士撮影地までは約3分ほどです。この撮影地は現在ウッドデッキ新設工事中で、11月完成予定です。

バス利用の場合は、精進湖・パノラマ台下のバス停で降ります。バスの時刻は本数が少ないため、富士急山梨バスに確認して下さい。

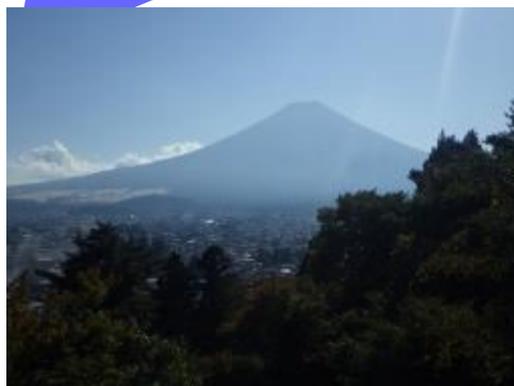
車1台利用の場合は、精進湖畔の県営精進湖駐車場(無料)か、本栖湖の身延側中之倉トンネル手前の展望台付近の駐車スペース(無料)を利用し、それぞれのパノラマ台登山口から往復登山となります。車2台利用の場合は、1台を本栖湖、1台を精進湖に停めることで、精進湖から本栖湖までパノラマ台を縦走する事でき、お勧めです。

## 紅葉情報は「富士の国やまなし」で

「富士の国やまなし」の最新紅葉情報サイトでは、紅葉台・青木ヶ原の見ごろは、10月中旬から11月中旬となっています。(10月20日現在)最新版を確認の上、お出かけください。

## 第8回 富士山周辺の“もあもあ”を紹介しています 富士見孝徳公園と獅子岩【富士吉田市】

富士見孝徳公園からの富士



が、途中で道は消失していません。仕方がないので元来た道に戻り、また同じ道路を東にしばらく進むと、左手に赤い鳥居が見えてきます。

まずは、浅間公園（忠霊塔）入口をさらに東に下り、しばらくすると「富士見孝徳公園」の入り口が見えてきます。この公園はとも地味ですが、神社の社の裏に祭られている山の神様の石碑がおわす。神木などの様子がほんのり心惹かれます。そしてひとつ、なによりも惜しむらくは、かつてこの公園から東にある「日代御子大神社」まで、遊歩道が整備されていたようなのですが、その道が崩壊等により通行出来なくなっていることです。ほんの1kmほどの歩道だと思われ

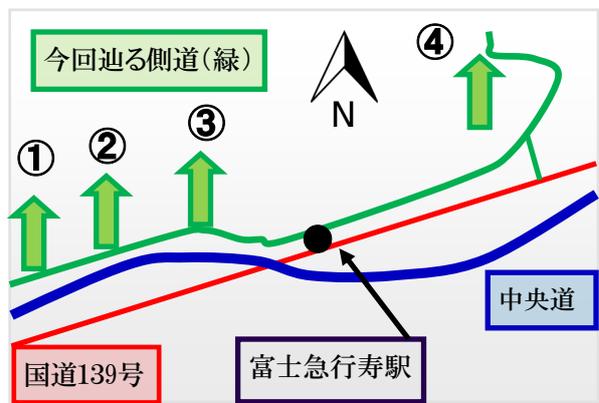
こんにちは。レンジャー荒井です。（ついに名乗りを上げました。）もあもあをご覧の皆様、毎度ご無沙汰しております。秋も深まり肌寒さが身に染みるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。  
さて前回、世界中の観光客から熱い視線を浴びている富士吉田市の「新倉山浅間公園」をご紹介しますが（No.117参照）、今回も、同じ道沿いを進んでさらなるスポットをご案内したいと思います。



これが獅子岩。知らなかったでしょ。

これが日代御子大神社の入り口です。日本武尊（やまとたけるのみこと）を祭っているそうです。木が生い茂り、暗い参道を辿ると行き止まりに神社が現れます。そしてそこに鎮座しているのが、写真にある「獅子岩」です。その威容と風格、人に知られずにひっそりとしてあることが信じられないほどの存在感で圧倒されます。知らない市民にもぜひ訪れてほしい。そして先程の失われた遊歩道には、この獅子岩に匹敵するかと思う「大岩」なる見ど

ころが記されているのです。しかし、それを見ることは今は叶いません。絵地図ではレンジャーでもまったくどおりつけませんでした。（もちろん道はない。）切に再整備を望みます。さらに新倉山まで歩道が開通するとなお好ましい。  
ではせつかくなので、この高架沿いの道路をもう少し下るように進みましょう。街の中を通り、ある地点を左に曲ると名勝「白糸の滝」に行くことができます。山に向かつて2kmほど進むと、殿入鉱泉のその先に滝への入り口があります。山道をしばらく歩いてたどる



- ① 新倉山浅間公園
- ② 富士見孝徳公園
- ③ 日代御子大神社  
獅子岩
- ④ 白糸の滝



白糸の滝 道るべ  
国道へ戻れば、標識があるので注意深く走行してみてください。

ので、スニーカー以下の靴では通行は好ましくありません。ご自分の体力や時間の都合に合わせて、下見の滝から白糸の滝、さらには富士見台まで行くことができます。写真ではとてもその魅力を伝え尽くせない、素晴らしい一枚岩の滑らかな岩肌を水が無数の糸を垂らすように伝うこの白糸の滝で、今回はお聞きとさせていただきます。それではまた次回、心躍る「もあもあ」ななにかと出会える日まで。



富士吉田市・白糸の滝と東屋  
岩肌を流れ落ちる水の緩急に目が離せなくなり、虜になること請け合いです。

# 富士山世界遺産センターだより2号

11月20日

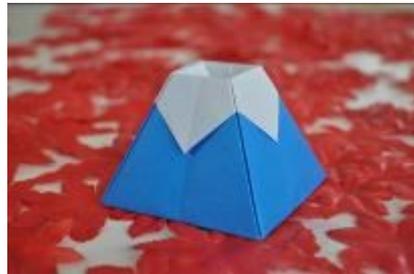
「県民の日」無料開放!

富士山世界遺産センターでは、11月20日(日)の「県民の日」に、南館を無料開放いたします!併せて、来館者向けイベントを開催いたします!!

子どもから大人まで、富士山を感じながらを楽しむことができる企画が盛りだくさんなので、この機会にぜひ富士山世界遺産センターへお越しください。

## おもなイベント(10時)

- ① ORIGAMI (折り紙)
- ② 富士山クイズ
- ③ かくれ富士山をさがせ!
- ④ 展示ツアーに出発!
- ⑤ 学芸員によるガイドウォーク



また、「北館」や「中庭」においても、各種イベントを企画しています。イベント参加者には、プレゼントもご用意しております。

※「富士山の日」(2月23日)、「開所記念日」(6月22日)についても、無料開放を予定しております。

## 企画展「探訪 富士山巡礼路」

当センターでは、企画展「探訪 富士山巡礼路」を開催します。



富士山の麓へ向かう参詣路や、麓から富士山の頂上へ至る登拝路といった道をとおして見えてくる、富士山信仰や文化の広がりを紹介します。

ぜひお誘い合わせの上、ご来館ください。

- 期間 平成29年1月1日(日)～2月27日(月)
- 場所 南館 富士山ステーション

## 富士山ライブラリー図書展示

企画展に併せて、富士山の巡礼路に関連した図書を展示紹介します。

- 期間 平成28年12月28日(水)～2月27日(月)
- 場所 南館 富士山ライブラリー

## 世界遺産富士山講座

当センターのスタッフが、新たな富士山の魅力を紹介します。

本年度の開催も第5回から第7回の残り3回となります。奮ってご参加ください。

- 第5回 「富士山レンジャーと学ぶ環境保全(自然観察園編)」

日程 平成28年11月19日(土)

講師 中島 柴穂(富士山レンジャー)

- 第6回 「参詣路と巡拝路」

日程 平成29年1月21日(土)

講師 堀内 眞(学芸員)

- 第7回 「富士山をめぐる自然と文化」

日程 平成29年3月18日(土)

講師 秋道 智彌(所長)

- 開催場所 北館2階 研修室

- 開催時間 13時30分～15時00分

- 参加費 無料

※ 詳細はHPでご確認ください。

## シンポジウム開催

山梨県富士山総合学術調査研究シンポジウムの開催を予定しています。

- テーマ 「富士山と熊野三山―世界遺産となった山岳信仰の霊場―」

- 日程 平成29年2月18日(土) 予定

- 場所 富士河口湖町中央公民館 予定

※ 詳細は、調査研究スタッフまでお問い合わせください。

## 【information】

### ■入館料(南館)

一般:420円 大学生:210円 高校生以下:無料  
(10名以上の団体割引もあります。)

※ 北館は無料です。

### ■開館時間 8時30分～17時00分

※ 時期により閉館時間が変わります。

### ■休館日 北館:年中無休 南館:第4火曜日

### ■アクセス

富士急行線河口湖駅より徒歩20分  
中央自動車道河口湖I.Cより300m  
東富士五湖道路富士吉田I.Cより600m

### ■問い合わせ

富士山世界遺産センター  
TEL 0555-72-2314 FAX 0555-72-2337  
WEB <http://www.fujisan-whc.jp>

# 第14回 富士さんへ謹賀新年

美しい富士山を守り、引き継いでいくために。  
富士山に宛てた年賀状を全国から募集します。

## 募集期間

平成28年12月5日（月）～平成29年1月31日（火）

※ 応募締切 平成29年1月31日（火）17:00必着

## 募集内容

富士山のイラストと富士山へのメッセージを書き添えた『富士山宛ての年賀状』を募集します。

## 応募方法

官製ハガキまたは同サイズの私製ハガキの裏に『富士山宛ての年賀状』を、表に下記内容（※全項必須）を明記し郵送または持参してください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥職業または学校・学年 ⑦何で募集を知ったか

## 応募規定

- ・ 応募作品は1人1点のみとします。
- ・ 手書き、版画、貼り絵（ちぎり絵）、パソコン等により作成された平面的なものに限ります。
- ・ 写真や既製のイラストは使用できません。
- ・ 応募者本人が著作権を所有する未発表のデザインに限ります。

## 注意事項

- ・ 応募作品は返却いたしません。
- ・ 応募方法の記載内容に不備がある場合、応募数には含めませんが、審査対象といたしません。
- ・ 応募作品の審査の審査は、①小学生低学年以下の部 ②小学生高学年の部 ③中学生の部 ④高校生の部 ⑤一般の部 に分けて審査します。
- ・ 入選者のみ通知します。
- ・ 入賞作品となった場合、居住都道府県名と氏名を広報等で発表します。

## 賞

最優秀賞（1点）：20,000円分商品券＋記念品  
審査員特別賞（2点）：10,000円分商品券＋記念品  
優秀賞（12～15点）：2,000円分商品券＋記念品  
入選作品（200点）：記念品

## 入賞者発表（予定）

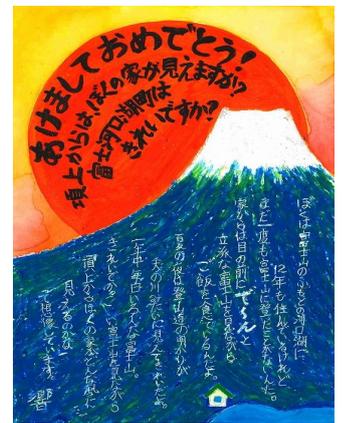
平成29年2月中旬にホームページ等で発表します。

## ハガキの記入例

### 表面

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6663-1(富士山世界遺産センター北館内)
富士山ボランティアセンター 「富士さんへ謹賀新年」係
郵便番号・ご住所・お名前 ご年齢・職業または学校、学年 お電話番号・何で応募を知ったか

### 裏面



昨年度最優秀賞  
森 響さんの作品

応募先・問い合わせ 富士山ボランティアセンター (富士山憲章山梨県推進会議 事務局) 〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1 (富士山世界遺産センター北館内) TEL 0555-20-9229 FAX 0555-72-4114 E-MAIL fujisan@eps4.comlink.ne.jp
--

## 富士山レンジャー写真展 開催中！

富士山レンジャーが日々の巡回業務を行う中で撮りためた写真を展示しています。富士山レンジャーならではの視点で撮られた、知っているようで知らなかった富士山をぜひ見に来てください。

- 甲府市立図書館 11月22日～11月30日
- 富士山樹空の森 12月16日～1月15日
- やまなしプラザ 2月19日～2月23日



## お知らせ

### ● 富士山環境学習支援プログラム のお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、多くの人が富士山とふれあい、知識を深め、富士山を愛する心や環境保全の意識を育むことを目的とし、富士山学習の支援事業を実施しております。交通費や謝礼は一切必要ありません。各種研修には是非ご利用ください。

**実施日** 原則として平日の毎日(年末年始除く)

**実施時間** 9時30分～16時30分の時間帯のうち30分

**受講料** 無料

**対象** 地域住民、各種団体、企業等、および児童、生徒、学生(教員向け研修もあります)

**定員** 最大60名まで

**申込み** 原則として希望日の1か月前までにお申込み下さい。

所定の申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送またはE-MAILにて送付して下さい。申込書につきましては、左記URLよりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/fujisan/manabo/manabo001/index.html>

### その他

- ・ 事前の打合せや下見等が必要になる場合があります。
- ・ 業務の都合上、希望日に実施できない場合もあります。実施時間、定員に関しては規定外でも相談に応じます。

- ・ 申込み、問合せおよび打合せは責任者が行なって下さい。旅行業者等による代行は認めません。

### ● 富士山環境保全募金 募集のお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、皆様からの募金を受付けております。皆様より寄せられた募金は、富士山の環境保全のための費用として大切に活用させていただきます。皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

募金箱は左記の場所に設置しています。

- ・ 富士山ボランティアセンター

・ 富士河口湖町役場

・ 富士河口湖観光総合案内所

・ 河口湖自然生活館

・ 山梨県富士山科学研究所

・ 道の駅「なるさわ」

・ 富士吉田市役所

・ 道の駅「富士吉田」

・ ふじやまビール

・ 山中湖村役場

・ 山中湖観光案内所

・ 山中湖 花の都公園

・ 山中湖温泉 紅富士の湯

・ 山梨県立富士湧水の里水族館

※ 1万円以上の金額を寄付いただいた方(団体)には感謝上を贈呈いたしますので、その際は直接富士山ボランティアセンターにご連絡いただきますよう、よろしくお願いたします。

## 富士山憲章 (行動規範)

- 一、富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 一、富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 一、富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 一、富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 一、富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日 山梨県・静岡県

富士山憲章は、富士山の自然環境等の保全の理念や環境保全のための行動規範を示すことにより、富士山の環境保全への協力を訴え、国民的な規模で保全運動の展開を図っていくこと目的としています。

### ■ 編集・発行 富士山ボランティアセンター (山梨県立富士山世界遺産センター)

山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1  
(富士山世界遺産センター北館内)  
TEL: 0555-20-9229 FAX: 0555-72-4114  
E-MAIL: [fujisan@eps4.comlink.ne.jp](mailto:fujisan@eps4.comlink.ne.jp)

本誌のバックナンバーは下記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/newsletter/index.html>

富士山環境保全関連イベントのメールマガジンを希望する方は、「富士の国やまなし観光ネット 富士の国やまなしメールマガジン」の会員登録画面より登録してください。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/maillmagazine/regist.html>